



# 第 147 回 日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム・抄録集

日時:2024 年 6 月 1 日(土)

会場:鹿児島大学医学部 鶴陵会館 (鹿児島市桜ヶ丘 8-35-1)

開催形式: 現地開催のみ

8:00	受付開始	【鶴陵会館 エントランスホール】
8:25	開会の辞	【鶴陵会館 大ホール】
8:30-11:50	本会セッション 1-6	【鶴陵会館 大ホール】
12:00-13:00	ランチョンセミナー	【鶴陵会館 中ホール】
12:00-12:50	理事会	【鶴陵会館 2階 ゲストルーム】
13:10-13:20	第4回 日本脳神経外科学会九州支部会賞 授賞式	【鶴陵会館 大ホール】
13:20-16:50	本会セッション 7-11	【鶴陵会館 大ホール】
16:50	閉会の辞	【鶴陵会館 大ホール】
17:00-18:00	FD講習会	【鶴陵会館 中ホール】
8:30-17:00	機器展示	【鶴陵会館 エントランスホール】

会長 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科脳神経外科 花谷亮典

## 連絡事項

- ・ 本学会は、現地開催のみとさせていただきます。
- ・ 参加希望者は、九州支部会のホームページ(<https://jnsk.jp>)より 前日までに登録、支払いを完了させていただくようお願いいたします。
- ・ 発表6分(予鈴5分)、質疑応答2分です。時間厳守をお願いいたします。
- ・ 今回も、学会賞を設けております(V 部門、T 部門、N 部門 各1名ずつ)。  
\* 初期研修医の先生方も対象です。是非、受賞を目指してください。
- ・ 活発な討論となるよう、若手の先生方の積極的な発言・質問をお願いします。
- ・ 今回も コメンテーター制です。コメンテーターは発表症例の診断/治療などについて質問・討論をお願いしますが、一般的な知見や統計データなどを引用して 無理に発言する必要はありません。

## 本支部会に参加される先生方へ

- ・ 本学会では、日本脳神経外科学会九州支部会のホームページのリニューアルに 伴い、学会参加登録および参加費(2,000円)の支払いは原則「前日までの登録、支払い」をお願い致しております。
- ・ 現地での登録用紙を用いた参加登録、現金支払いは日本脳神経外科学会非会員の研修医等に限らせていただきます。会員の先生方におかれましては、現地でもスマートフォンや PC にて各自参加登録と参加費の支払いをお願い致します。
- ・ 領域講習:本支部会のランチオンセミナー、FD講習会は、脳神経外科領域講習1単位として認定されております。専門医の先生方は、会場にご来場の際に一度、お帰りの際に一度、「領域講習受付」にて会員カードで受付を行なってください。
- ・ 現在、日本脳神経外科学会が行う学術総会・支部学術集会における発表者は、利益相反 conflict of interest(COI)状態を開示する義務があります。COI 自己 登録および発表スライドにその旨を記載することが必要ですのでご注意ください。\* 詳細は日本脳神経外科学会ホームページをご参照下さい。

## ご発表の先生方へ

- ・ 発表は、九州支部会員であり、年会費を納めていることが条件です。ただし、初期研修医および他の支部に入会し会費納入している場合は、支部会参加費のみで発表が許容されます。
- ・ 発表の先生方は、遅くとも発表の 30 分前には PC センターで試写を行ってください。一つ前の演題が開始直後には次演者席 へご着席ください。
- ・ スライドサイズを 16: 9 として、プレゼンテーションを作成して頂くようにお願いします。発表者ツールは使用できません。
- ・ USB 持参、PC 持ち込み(HDMI 等変換コネクタご持参ください)も可ですが、動画データがある場合は念のためご自身の PC をお持ち込み下さい。
- ・ Windows OS は、Power Point2013-2021 に対応しております。Mac OS には 対応しておりませんので、上記環境でご発表頂くかご自身の PC 持ち込みをお願い致します。
- ・ 発表時は舞台上にモニター、マウスを設置しますので、ご自身で操作していただくようお願い致します。

## 当日緊急連絡先

- ・ スタッフ一同、当日は会場にてお待ち申し上げております。
- ・ 緊急時には下記(担当阿南)メール宛、ご氏名・電話連絡先を明示の上、ご連絡ください。

事務局 米澤 大: [hajime@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp](mailto:hajime@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp)

■ 現地会場へお車でお越しの場合

九州自動車道より鹿児島大学病院までは、「山田 IC」で降りて、桜ヶ丘団地を經由してください。

鹿児島市周辺地図



学会会場周辺地図



交通アクセス

<鹿児島市街地から>

■ JR  
JR指宿枕崎線「宇宿駅」下車  
大学病院まで約1.4Km（坂道、徒歩20分）  
「宇宿小学校前バス停」から鹿児島市営バス  
・鹿児島交通バスの便があります。

■ 市電（路面電車）【1回170円】  
谷山行き「脇田」電停下車  
大学まで約1.5Km（坂道、徒歩20分）  
「脇田電停前」バス停から  
鹿児島市営バスのシャトル便（140円）  
があります。  
大学まで約1.5Km（坂道、徒歩20分）

■ バス  
《鹿児島市営バス》  
・大学病院線（18番線）  
桜ヶ丘行き鹿児島市役所前発  
（鹿児島中央駅・紫原経由）  
「大学病院前」下車、徒歩約1分  
（約38分、300円）  
《鹿児島交通バス》  
・大学病院線（14番線）  
大学病院行き山形屋バスセンター発  
（脇田経由）  
「大学病院前」下車、徒歩約1分  
（約30分、250円）

■ タクシー  
鹿児島中央駅もしくは天文館から（約20～30分、約2,200円）  
市電脇田電停、JR宇宿駅から（約5分、約600円）

<鹿児島空港から>

■ リムジンバス  
「鹿児島市内行き」に乗車、「天文館」または「鹿児島中央駅」  
下車（約50分、1,250円）上記のJR、市電、バスを利用。  
※バス業者によって路線が違い、到着時間が異なりますので  
御了承ください。

■ タクシー  
約40～70分、約11,000～12,000円

駐車場は、鶴陵会館周辺の職員駐車場をご利用ください。

・駐車場に入構の際、Bゲートにて「駐車カード」を受け取り、支部会参加受付にご持参ください。  
無料認証受付をさせていただきます。

・Bゲートがご利用可能です。Cゲートは職員専用ゲートの為、ご利用できません。なお、BゲートとCゲートは車で通り抜けできません。



# プログラム概要

8:00 受付開始

8:25 開会の辞（会長：花谷 亮典 鹿児島大学）

## <午前の部>

08:30-09:00 セッション1 腫瘍（1）

座長：中原 由紀子（佐賀大学）      コメンテーター：氏福 健太（長崎大学）

09:00-09:30 セッション2 腫瘍（2）

座長：山下 真治（宮崎大学）      コメンテーター：尾辻 亮介（九州大学）

09:30-10:00 セッション3 腫瘍（3）

座長：日宇 健（長崎大学）      コメンテーター：鈴木 恒平（産業医科大学）

10:00-10:40 セッション4 腫瘍（4）

座長：長嶺 英樹（琉球大学）      コメンテーター：靱井 泰朋（大分大学）

10:40-11:20 セッション5 機能・水頭症

座長：下川 能史（九州大学）      コメンテーター：泊 祐美（鹿児島大学）

11:20-11:50 セッション6 その他

座長：花田 朋子（鹿児島大学）      コメンテーター：吉岡 史隆（佐賀大学）

12:00-13:00 理事会（会場：2階 ゲストルーム）

12:00-13:00 ランチョンセミナー（会場：中ホール）

13:10-13:20 第4回 日本脳神経外科学会九州支部会賞 授賞式（会場：大ホール）

## <午後の部>

13:20-14:00 セッション7 血管障害（1）

座長：竹本 光一郎（福岡大学）      コメンテーター：岳元 裕臣（熊本大学）

14:00-14:40 セッション8 血管障害（2）

座長：宮岡 亮（産業医科大学）      コメンテーター：與那覇 博克（那覇市立病院）

14:40-15:20 セッション9 血管障害（3）

座長：橋本 彩（久留米大学）      コメンテーター：東 拓一郎（鹿児島大学）

15:25-16:05 セッション10 血管障害（4）

座長：植川 顕（熊本大学）      コメンテーター：小林 広昌（福岡大学）

16:10-16:50 セッション11 血管障害（5）・外傷

座長：秦 暢宏（大分大学）      コメンテーター：牧園 剛大（久留米大学）

16:50 閉会の辞（会長：花谷 亮典 鹿児島大学）

17:00-18:00 FD 講習会（会場：中ホール）

# 第 147 回 日本脳神経外科学会九州支部会 プログラム

2024 年 6 月 1 日(土)

会場： 鹿児島大学医学部 鶴陵会館

■ 開会の辞 花谷 亮典 8:25

セッション 1 腫瘍(1) 8:30-9:00

---

座長 中原 由紀子 (佐賀大学)  
コメンテーター 氏福 健太 (長崎大学)

- 1 “PNET”様の術中所見，病理組織所見を呈したDiffuse hemispheric glioma, H3 G34-mutant の一例  
<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科, <sup>2</sup>九州大学大学院医学研究員形態機能病理学  
米倉 康太郎<sup>1</sup>, 尾辻 亮介<sup>1</sup>, 三月田 祐平<sup>1</sup>, 波多江 龍亮<sup>1</sup>, 空閑 太亮<sup>1</sup>, 中溝 玲<sup>1</sup>, 成富 文哉<sup>2</sup>, 吉本 幸司<sup>1</sup>
- 2 異なる分子学的背景を有した多中心性膠芽腫の一例  
<sup>1</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科,  
<sup>2</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科病理学分野,  
<sup>3</sup>藤元総合病院脳神経外科  
比嘉 那優大<sup>1</sup>, 牧野 隆太郎<sup>1</sup>, 赤羽 俊章<sup>2</sup>, 米澤 大<sup>1</sup>, 内田 裕之<sup>3</sup>, 霧島 茉莉<sup>2</sup>, 谷本 昭英<sup>2</sup>, 花谷 亮典<sup>1</sup>
- 3 出血を繰り返した頭蓋内原発横紋筋肉腫(Rhabdomyosarcoma)の一例  
<sup>1</sup>大分大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>大分大学医学部附属病院医療情報部,  
<sup>3</sup>大分大学医学部 診断病理学講座  
高尾 薫平<sup>1</sup>, 靱井 泰朋<sup>1</sup>, 大西 晃平<sup>1</sup>, 松田 浩幸<sup>2</sup>, 柳田 暢志<sup>1</sup>, 札幌 博貴<sup>1</sup>, 草場 敬浩<sup>3</sup>, 駄阿 勉<sup>3</sup>, 秦 暢宏<sup>1</sup>, 藤木 稔<sup>1</sup>

## セッション 2 腫瘍(2)

9:00-9:30

座長 山下 真治 (宮崎大学)

コメンテーター 尾辻 亮介 (九州大学)

- 1 診断に苦慮し急激な経過を辿った中枢神経/節外性 NK/T 細胞リンパ腫 (ENKTL)の1例  
<sup>1</sup>久留米大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>久留米大学医学部病理学講座  
渡邊 竜馬<sup>1</sup>, 吉武 秀展<sup>1</sup>, 橋本 彩<sup>1</sup>, 音琴 哲也<sup>1</sup>, 竹重 暢之<sup>1</sup>, 坂田 清彦<sup>1</sup>, 中村 英夫<sup>1</sup>, 森岡 基浩<sup>1</sup>, 古田 拓也<sup>2</sup>
- 2 非外傷性の急性硬膜外血腫を合併したmarginal zone B cell lymphoma of duraの一例  
<sup>1</sup>公立八女総合病院脳神経外科, <sup>2</sup>公立八女総合病院病理診断科,  
<sup>3</sup>久留米大学医学部脳神経外科  
宮城 皓平<sup>1</sup>, 藤森 香奈<sup>1</sup>, 宮原 孝寛<sup>1</sup>, 谷川 健<sup>2</sup>, 森岡 基浩<sup>3</sup>
- 3 初診時に特発性くも膜下出血と診断した、髄膜癌腫症の1例  
<sup>1</sup>鹿児島県立大島病院脳神経外科, <sup>2</sup>鹿児島市立病院脳神経外科  
横田 航士<sup>1</sup>, 斧淵 奈旺<sup>2</sup>, 米永 理法<sup>1</sup>

## セッション 3 腫瘍(3)

9:30-10:00

座長 日宇 健 (長崎大学)

コメンテーター 鈴木 恒平 (産業医科大学)

- 1 眼球運動モニターが有用であった成人動眼神経鞘腫  
産業医科大学脳神経外科  
安次嶺 裕, 野村 得成, 浦勇 春佳, 切石 唯菜, 岸本 拓也, 井上 雅皓, 武田 康, 佐藤 甲一郎, 長坂 昌平, 鈴木 恒平, 梅村 武部, 宮岡 亮, 齋藤 健, 中野 良昭, 山本 淳考
- 2 術後にFirst bite syndromeを発症した傍咽頭部神経鞘腫の一例  
新古賀病院脳卒中脳神経センター脳神経外科  
大久保 秀祐, 香野 草太, 春山 裕典, 小柳 侑也, 亀田 勝治, 石堂 克哉, 一ツ松 勤
- 3 斜台部に発生し20年の経過後に明らかとなったChondroid Chordomaの一例  
新古賀病院脳卒中脳神経センター脳神経外科  
亀田 勝治, 大久保 秀祐, 小柳 侑也, 石堂 克哉, 一ツ松 勤



座長 長嶺 英樹 (琉球大学)

コメンテーター 萩井 泰朋 (大分大学)

- 1 くも膜下出血の外減圧術後20年で発症した頭部皮下髄膜腫の一例  
<sup>1</sup>小倉記念病院脳卒中センター脳神経外科, <sup>2</sup>国立循環器病研究センター脳神経外科,  
<sup>3</sup>大津赤十字病院脳神経外科  
 三谷 幸輝<sup>1</sup>, 小倉 健紀<sup>2</sup>, 濱本 諒<sup>3</sup>, 吉崎 航<sup>1</sup>, 森田 隆雄<sup>1</sup>, 阿河 祐二<sup>1</sup>, 宮田 武<sup>1</sup>,  
 安部倉 友<sup>1</sup>, 波多野 武人<sup>1</sup>
- 2 6年の経過で悪性転化と多発肺転移をきたしたWHO grade 1 髄膜腫の一例  
<sup>1</sup>長崎大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>長崎大学病院病理診断科・病理部,  
<sup>3</sup>長崎大学病院地域病理診断科支援センター  
 内田 大貴<sup>1</sup>, 吉田 光一<sup>1</sup>, 白濱 麻衣<sup>1</sup>, 竹内 雅臣<sup>1</sup>, 小川 由夏<sup>1</sup>, 塩崎 絵理<sup>1</sup>, 近松 元気<sup>1</sup>,  
 松尾 彩香<sup>1</sup>, 松永 裕希<sup>1</sup>, 馬場 史郎<sup>1</sup>, 氏福 健太<sup>1</sup>, 諸藤 陽一<sup>1</sup>, 日宇 健<sup>1</sup>, 松岡 優毅<sup>2</sup>,  
 上木 望<sup>3</sup>, 松尾 孝之<sup>1</sup>
- 3 後外側アプローチを併用して摘出した腹側正中に位置する脊髄髄膜腫の1例  
 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科  
 永野 祐志, 菅田 淳, 山畑 仁志, 花谷 亮典
- 4 頭蓋骨腫瘍に伴うFGF23関連低リン血症性骨軟化症の一例  
<sup>1</sup>福岡大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学医学部内分泌・糖尿病内科,  
<sup>3</sup>福岡大学医学部病理学講座  
 福本 博順<sup>1</sup>, 河野 大<sup>1</sup>, 吉永 進太郎<sup>1</sup>, 田中 秀明<sup>1</sup>, 山城 慧<sup>1</sup>, 榎本 年孝<sup>1</sup>, 小林 広昌<sup>1</sup>,  
 高士 祐一<sup>2</sup>, 竹本 光一郎<sup>1</sup>, 森下 登史<sup>1</sup>, 牟田 紘子<sup>3</sup>, 青木 光希子<sup>3</sup>, 川浪 大治<sup>2</sup>, 濱崎 慎<sup>3</sup>,  
 安部 洋<sup>1</sup>

座長 下川 能史 (九州大学)

コメンテーター 泊 祐美 (鹿児島大学)

- 1 歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症に伴う成人進行性ミオクローヌステんかんに対して全脳梁離断術を行った一例  
<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院脳神経外科,  
<sup>2</sup>九州大学大学院医学研究院成長発達医学分野(小児科学),  
<sup>3</sup>九州大学大学院医学研究院保健学部門 検査技術科学分野  
 三根 大樹<sup>1</sup>, 下川 能史<sup>1</sup>, 酒井 康成<sup>2</sup>, 重藤 寛史<sup>3</sup>, 酒田 あゆみ<sup>3</sup>, 大久保 秀祐<sup>1</sup>, 中溝 玲<sup>1</sup>,  
 吉本 幸司<sup>1</sup>

**2** 脳室腹腔シャント術後26年経過し細菌性髄膜炎を繰り返したことで判明したシャントチューブが小腸内に迷入した1例

<sup>1</sup>今村総合病院脳神経外科, <sup>2</sup>鹿児島医療センター脳神経外科,

<sup>3</sup>川内市医師会立市民病院脳神経外科, <sup>4</sup>川内市医師会立市民病院外科,

<sup>5</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科

竹原 雅宣<sup>1</sup>, 樋渡 貴昭<sup>2</sup>, 田實 謙一郎<sup>3</sup>, 増田 圭亮<sup>3</sup>, 槐島 健太郎<sup>4</sup>, 中藺 俊博<sup>4</sup>, 岩元 博史<sup>1</sup>, 花谷 亮典<sup>5</sup>

**3** 脳室心房シャントに入れ替えて腹膜透析を導入した、正常圧水頭症に慢性腎臓病を併発した1例

独立行政法人国立病院機構別府医療センター脳神経外科

武田 裕, 松田 剛

**4** 産褥期に増悪したLate-onset aqueductal membranous occlusionに対して第三脳室底開窓術を施行した一例

<sup>1</sup>唐津赤十字病院脳神経外科, <sup>2</sup>佐賀大学医学部脳神経外科

王丸 翔馬<sup>1</sup>, 吉岡 史隆<sup>2</sup>, 前山 元<sup>2</sup>, 並川 裕貴<sup>2</sup>, 古川 隆<sup>2</sup>, 伊藤 寛<sup>2</sup>, 緒方 敦之<sup>2</sup>, 中原 由紀子<sup>2</sup>, 増岡 淳<sup>2</sup>, 阿部 竜也<sup>2</sup>

セッション 6      その他

11:20-11:50

座長                      花田 朋子 (鹿児島大学)

コメンテーター      吉岡 史隆 (佐賀大学)

**1** 多発する脳病変を呈したリンパ腫様肉芽腫症G3の1例

<sup>1</sup>済生会八幡総合病院脳神経外科センター, <sup>2</sup>済生会八幡総合病院病理診断科,

<sup>3</sup>済生会八幡総合病院放射線科, <sup>4</sup>久留米大学医学部脳神経外科

昇 竜正<sup>1</sup>, 古田 啓一郎<sup>1</sup>, 吉富 宗健<sup>1</sup>, 宮城 尚久<sup>1</sup>, 竹下 盛重<sup>2</sup>, 赤司 一義<sup>3</sup>, 森岡 基浩<sup>4</sup>

**2** ミュラー管への分化が示唆された脳実質内・内胚葉性嚢胞の一例

<sup>1</sup>熊本大学病院脳神経外科, <sup>2</sup>熊本大学病院病理診断科, <sup>3</sup>熊本大学病院画像診断・治療科

中川 雄大<sup>1</sup>, 植川 顕<sup>1</sup>, 黒田 順一郎<sup>1</sup>, 篠島 直樹<sup>1</sup>, 田中 一仁<sup>2</sup>, 上谷 浩之<sup>3</sup>, 三上 芳喜<sup>2</sup>, 平井 俊範<sup>3</sup>, 武笠 晃丈<sup>1</sup>

**3** 15年後に進行性四肢麻痺を呈したキアリ1型奇形再発に対し両側小脳扁桃切除を施行した1例

久留米大学医学部脳神経外科

酒井 美江, 橋本 彩, 橋本 洋佑, 安藤 尊康, 牧園 剛大, 服部 剛典, 下川 尚子, 森岡 基浩

ランチオンセミナー（鶴陵会館 中ホール）

12:00-13:00

座長： 田中 俊一（鹿児島大学）

演者： 波多野 武人先生

（小倉記念病院脳卒中センター 脳神経外科）

演題： 抗凝固療法中の頭蓋内出血への対応

＜オンデキサの使いどころ＞

共催：アストラゼネカ株式会社

■理事会（鶴陵会館 2F ゲストルーム）

12:00-13:00

■第4回 日本神経外科学会九州支部会賞 授賞式

13:10-13:20

座長 竹本 光一郎 (福岡大学)  
 コメンテーター 岳元 裕臣 (熊本大学)

- 1 経動脈的コイル塞栓術後に遅発性血栓化で治癒し得たdirect CCFの1例  
<sup>1</sup>産業医科大学脳神経外科, <sup>2</sup>産業医科大学脳卒中血管内科学  
 井上 雅皓<sup>1</sup>, 黒川 暢<sup>2</sup>, 梅村 武部<sup>1</sup>, 山本 淳考<sup>1</sup>, 田中 優子<sup>2</sup>
- 2 椎骨動脈V4遠位からのfeederを有する海綿静脈洞部硬膜動静脈瘻の一例  
<sup>1</sup>鹿児島市立病院脳神経外科, <sup>2</sup>鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科  
 佐藤 雅紀<sup>1</sup>, 西牟田 洋介<sup>1</sup>, 時村 洋<sup>1</sup>, 花谷 亮典<sup>2</sup>
- 3 奇異な経過を辿った左横静脈洞-S状静脈洞分岐部硬膜動静脈瘻の1例  
<sup>1</sup>社会医療法人財団白十字会白十字病院脳神経外科,  
<sup>2</sup>社会医療法人財団白十字会白十字病院脳血管内科, <sup>3</sup>福岡大学医学部脳神経外科  
 神崎 由起<sup>1</sup>, 福田 健治<sup>1</sup>, 藤原 史明<sup>1</sup>, 入江 由希乃<sup>1</sup>, 埜本 僚太<sup>1</sup>, 坂井 翔建<sup>2</sup>,  
 林 修司<sup>1</sup>, 井上 亨<sup>1</sup>, 安部 洋<sup>3</sup>
- 4 脳静脈洞血栓症慢性期に多発硬膜動静脈瘻を合併した一例  
 長崎大学医学部脳神経外科  
 竹内 雅臣, 諸藤 陽一, 白濱 麻衣, 小川 由夏, 塩崎 絵理, 近松 元気, 松尾 彩香,  
 内田 大貴, 松永 裕希, 馬場 史郎, 氏福 健太, 日宇 健, 吉田 光一, 松尾 孝之

座長 宮岡 亮 (産業医科大学)  
 コメンテーター 與那覇 博克 (那覇市立病院)

- 1 Parkinsonismを来したテント部硬膜動静脈瘻の一例  
<sup>1</sup>福岡大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学医学部脳神経内科,  
<sup>3</sup>福岡大学病院救命救急センター  
 辻 政宗<sup>1</sup>, 福本 博順<sup>1</sup>, 廣田 篤<sup>1</sup>, 高橋 信敬<sup>2</sup>, 河野 大<sup>1</sup>, 吉永 進太郎<sup>1</sup>, 田中 秀明<sup>1</sup>,  
 山城 慧<sup>1</sup>, 榎本 年孝<sup>1</sup>, 小林 広昌<sup>1</sup>, 竹本 光一郎<sup>1</sup>, 森下 登史<sup>1</sup>, 岩朝 光利<sup>1</sup>, 馬場 康彦<sup>2</sup>,  
 安部 洋<sup>1</sup>

- 2 両側視床病変を呈した小脳テント硬膜動静脈瘻に塞栓術を行った1例  
<sup>1</sup>琉球大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>大浜第一病院脳神経外科, <sup>3</sup>メディカルプラザ大道中央病院  
 喜舎場 一貴<sup>1</sup>, 長嶺 英樹<sup>1</sup>, 百次 仁<sup>2</sup>, 國仲 倫史<sup>1</sup>, 小林 繁貴<sup>1</sup>, 外間 洋平<sup>1</sup>, 石内 勝吾<sup>1</sup>,  
 浜崎 禎<sup>1</sup>
- 3 小脳橋角部腫瘍摘出術後に生じた硬膜動静脈瘻の1例  
<sup>1</sup>福岡赤十字病院脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学筑紫病院脳神経外科,  
<sup>3</sup>福岡大学医学部脳神経外科  
 松田 浩大<sup>1</sup>, 吉岡 努<sup>1</sup>, 湧田 尚樹<sup>1</sup>, 継 仁<sup>1</sup>, 東 登志夫<sup>2</sup>, 安部 洋<sup>1</sup>
- 4 Kasabach-Merritt 症候群を認めた頸部血管腫に対して経動脈的塞栓術を施行した1例  
<sup>1</sup>熊本大学大学院生命科学研究部脳神経外科学講座,  
<sup>2</sup>熊本大学大学院生命科学研究部小児科学講座,  
<sup>3</sup>熊本大学大学院生命科学研究部放射線診断学講座  
 舎川 健史<sup>1</sup>, 岳元 裕臣<sup>1</sup>, 賀来 泰之<sup>1</sup>, 柴田 碧人<sup>1</sup>, 田嶋 恒三<sup>1</sup>, 中垣 祐紀<sup>1</sup>, 濱口 正義<sup>2</sup>,  
 松尾 倫<sup>2</sup>, 清末 一路<sup>1</sup>, 武笠 晃丈<sup>1</sup>

## セッション 9

## 血管障害(3)

14:40-15:20

座長 橋本 彩 (久留米大学)  
 コメンテーター 東 拓一郎 (鹿児島大学)

- 1 左椎骨動脈瘤破裂によるくも膜下出血を合併した神経線維腫症1型の一例  
<sup>1</sup>福岡市民病院脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学医学部脳神経外科  
 日下部 太郎<sup>1</sup>, 福島 浩<sup>1</sup>, 吉野 慎一郎<sup>1</sup>, 平川 勝之<sup>1</sup>, 安部 洋<sup>2</sup>
- 2 小脳AVMに関連した破裂PICA動脈瘤の1治療例  
 福岡徳洲会病院脳神経外科  
 吉田 英紀, 後藤 優太, 横溝 明史, 原 健太, 松尾 諭, 長谷川 亨, 藤井 清孝
- 3 破裂左椎骨後下小脳動脈分岐部動脈瘤に対し後下小脳動脈にtrans radial approachでステント留置を行った一例  
 長崎医療センター脳神経外科  
 後藤 純寛, 定方 英作, 松野 聡夏, 吉田 道春, 小野 智憲, 原口 渉, 案田 岳夫
- 4 致命的な経過を辿った中大脳動脈M1巨大紡錘状動脈瘤の一例  
 佐賀県医療センター好生館脳神経外科  
 加賀 駿, 檜垣 梨央, 井戸 啓介, 松本 健一

座長 植川 顕 (熊本大学)

コメンテーター 小林 広昌 (福岡大学)

- 1 2本のaccessory MCAを合併した左内頸動脈閉塞に対して急性期血栓回収術を行った1例

<sup>1</sup>福岡青洲会病院脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学医学部脳神経外科  
鈴木 皓一郎<sup>1</sup>, 手賀 丈太<sup>1</sup>, 堀尾 欣伸<sup>1</sup>, 竹本 光一郎<sup>2</sup>, 安部 洋<sup>2</sup>

- 2 心房細動を合併した脳底動脈狭窄に対して経皮的左心耳閉鎖術、STAPCA吻合術を行った一例

池友会福岡和白病院脳神経外科  
梶原 真仁, 原田 希望, 田中 恒輝, 新山 拓矢, 荒川 溪, 三本木 千尋, 原田 啓, 福山 幸三

- 3 頸部内頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術後に急激な眼圧上昇が生じた3例

<sup>1</sup>潤和会記念病院脳神経外科, <sup>2</sup>宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野  
堀之内 翔一<sup>1</sup>, 田村 充<sup>2</sup>, 河野 朋宏<sup>1</sup>, 大田 元<sup>2</sup>, 沖田 典子<sup>2</sup>

- 4 機械的血栓回収療法後に出血を来した医原性仮性脳動脈瘤に対してバイパス併用トラッピング術を施行した1例

九州医療センター脳神経外科  
福田 峻一, 西村 中, 山上 敬太郎, 雨宮 健生, 溝口 昌弘

座長 秦 暢宏 (大分大学)

コメンテーター 牧園 剛大 (久留米大学)

- 1 分娩時発症の新生児脳実質内出血に対して小開頭による血腫除去術により良好な転帰を辿った1例

宮崎大学医学部臨床神経科学講座脳神経外科学分野  
田村 充, 松元 文孝, 山下 真治, 横上 聖貴

- 2 亜急性で脳挫傷を伴わない硬膜下血腫の除去術後に同側の遅発性cerebral hyperemiaを伴った1例

<sup>1</sup>医療法人 正島脳神経外科, <sup>2</sup>西日本病院脳神経外科, <sup>3</sup>伊万里有田共立病院脳神経外科,  
<sup>4</sup>白石共立病院脳神経内科, <sup>5</sup>静便堂白石共立病院脳神経外科  
正島 弘隆<sup>1</sup>, 白石 昭司<sup>2</sup>, 桃崎 明彦<sup>3</sup>, 沖田 光紀<sup>4</sup>, 劉 軒<sup>5</sup>, 本田 英一郎<sup>5</sup>

- 3 頸椎整復術前に予防的母血管閉塞を施行した外傷性椎骨動脈損傷の一例  
<sup>1</sup>福岡大学医学部脳神経外科, <sup>2</sup>福岡大学病院救命救急センター, <sup>3</sup>福岡大学医学部整形外科  
牛原 夏海<sup>1</sup>, 河野 大<sup>1</sup>, 後藤 夏奈<sup>1</sup>, 廣田 篤<sup>1</sup>, 福本 博順<sup>1</sup>, 宮崎 弘太郎<sup>2</sup>, 田中 潤<sup>3</sup>,  
小林 広昌<sup>1</sup>, 竹本 光一郎<sup>1</sup>, 森下 登史<sup>1</sup>, 喜多村 泰輔<sup>2</sup>, 岩朝 光利<sup>2</sup>, 仲村 佳彦<sup>2</sup>, 安部 洋<sup>1</sup>
- 4 重症頭部外傷に対して積極的内科治療で良好な転帰を得た1例  
～Efficacy of prophylactic/normothermia step down infusion of barbiturate method～  
<sup>1</sup>久留米大学高度救命救急センター, <sup>2</sup>久留米大学医学部脳神経外科  
佐竹 幸輝<sup>1</sup>, 菊池 仁<sup>1</sup>, 安藤 尊康<sup>1</sup>, 森岡 基浩<sup>2</sup>

■ 閉会の辞      花谷 亮典      16:50

■ FD 講習会      17:00–18:00